

SHURE[®]
LEGENDARY
PERFORMANCE[™]



MICROFLEX[™] WIRELESS

AV 環境を統合管理する先進の会議マイクロホン・ソリューション



2017年11月版

Microflex Wireless

あらゆる会議スタイルにマッチする先進のワイヤレスソリューション

Microflex Wireless はセミナー、ディスカッションなどの各種イベントから TV 会議、WEB 会議などあらゆるスタイルのワイヤレス運用をシンプルに実現する最先端のワイヤレスソリューションです。

グースネックベースからバウンダリー、ハンドヘルド、ボディーパックまでほぼ全てのマイクロホンタイプを用意し、設定はチャージステーションにマイクを置いてスイッチ 1 つ押すだけで完了。

チャージステーションからマイクロホンを取り外すだけでワイヤレスシステムを即座に運用可能です。

ハンドヘルドやボディーパックはプレゼンテーション用途に、グースネック、バウンダリータイプはディスカッションや TV 会議、ストリーミングに最適です。さらに出力は Dante デジタルオーディオで送られるため、イーサネットケーブル 1 本でシンプルかつネットワーク化された音響システムを構築できます。



MXW2/SM58-Z12
129,600円(本体120,000円)
MXW2/BETA58-Z12
140,400円(本体130,000円)
MXW2/SM86-Z12
140,400円(本体130,000円)
MXW2/VP68-Z12
151,200円(本体140,000円)

ハンドヘルド型送信機
MXW2

- ・ 堅牢ながら軽量のハンドヘルドマイクロホン。音質に定評のある Shure の SM58、BETA 58A、SM86、VP68 の 4 つのマイクロホンカプセルから選択可能。
- ・ 専用のリチウムイオン充電電池で動作。最大 15 時間の長時間駆動が可能で、充電はチャージステーションにドッキング後、約 3 時間でフル充電が可能。



MXW8-Z12
118,800円(本体110,000円)

グースネックベース型送信機
MXW8

- ・ 別売のグースネックマイクロホンを取り付けて使用するデスクトップベース型送信機。多彩な MX マイクロホンから用途に合わせて選択可能。
- ・ 専用のリチウムイオン充電電池で動作。最大 9 時間の長時間駆動が可能で、充電はチャージステーションにドッキング後、約 2 時間でフル充電が可能。
- ・ ヘッドホン出力を搭載しているため、通訳チャンネルなどのリターン信号をモニタリング可能。



MXW6/C-Z12(カーディオイド)
140,400円(本体130,000円)
MXW6/O-Z12(無指向性)
140,400円(本体130,000円)

バウンダリー型送信機
MXW6

- ・ 机上に置いて収音を行うバウンダリーマイクロホン。360° 収音を行う無指向性タイプと正面側のみを収音するカーディオイドタイプの 2 モデルから選択可能。
- ・ 専用のリチウムイオン充電電池で動作。最大 9 時間の長時間駆動が可能で、充電はチャージステーションにドッキング後、約 2 時間でフル充電が可能。



MXW1/O-Z12
118,800円(本体110,000円)

ボディーパック型送信機
MXW1

- ・ ピンタイプのラベリアマイクロホンや耳掛けタイプのイヤークリップマイクロホンを接続するベルトパック型送信機。両手を塞ぎたくない運用に最適。
- ・ 専用のリチウムイオン充電電池で動作。最大 9 時間の長時間駆動が可能で、充電はチャージステーションにドッキング後、約 2 時間でフル充電が可能。

Microflex Wireless マイクロホンの共通機能

- ・ AES-256bit の暗号化処理で傍受の恐れのないワイヤレス運用
- ・ 内蔵のリチウムイオン充電電池で最大 9 時間 (ハンドヘルド型は最大 15 時間) の長時間駆動
- ・ ワイヤレス到達距離は最大 30m で範囲から外れるとアラート音を出力
- ・ 未使用時には自動でスタンバイモードに移行し、電池の消費を抑制
- ・ 携帯電話などのワイヤレス機器からのノイズを抑制する CommShield テクノロジーを搭載



MXWAPT2-Z12(2チャンネル)
270,000円(本体250,000円)
MXWAPT4-Z12(4チャンネル)
561,600円(本体520,000円)
MXWAPT8-Z12(8チャンネル)
739,800円(本体685,000円)

アクセスポイント・トランシーバー MXWAPT

- ・ワイヤレス信号の送受信ユニット。部屋のデザインを邪魔しない薄型の筐体を採用し、塗装も可能。
- ・2チャンネルモデルと4チャンネルモデル、8チャンネルモデルの3モデルを用意し、運用する規模に合わせて選択可能。
- ・空間のスキャンを常時行い、電波が不安定になったら送信機に制御信号を送信し、安全な周波数に自動で切替。
- ・受信した信号は Dante デジタルオーディオ形式で伝送。標準的なイーサネットケーブル1本で Dante 対応ミキサーへダイレクトに接続できるため、シンプルなワイヤリングを実現。



ネットワーク・ チャージステーション MXWNCS

MXWNCS2-J(2ポート)
116,640円(本体108,000円)
MXWNCS4-J(4ポート)
307,800円(本体285,000円)
MXWNCS8-J(8ポート)
399,600円(本体370,000円)

- ・各送信機の充電および受信機とのリンクを行うチャージステーション。ハンドヘルドからグースネックベースまで全ての送信機を充電可能。
 - ・送信機をドッキングし、リンクスイッチを押すだけでアクセスポイント・トランシーバーとの同期が完了。運用時はステーションから送信機を取り外すだけで運用可能。
 - ・2チャンネルモデルと4チャンネルモデル、8チャンネルモデルの3モデルを用意し、運用する規模に合わせて選択可能。
- ※2チャンネルモデルは MXW1/MXW2/MXW6 のみ対応

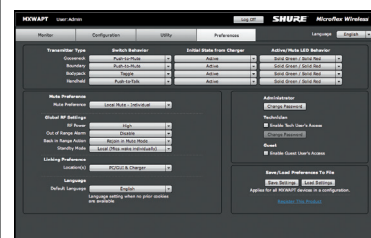
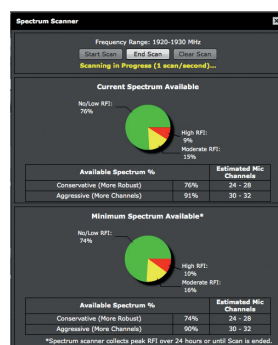


MXWANI4-J(4チャンネル)
259,200円(本体240,000円)
MXWANI8-J(8チャンネル)
307,800円(本体285,000円)



オーディオ・ネットワークインターフェース MXWANI

- ・Microflex Wireless のシステム管理と音声出力を行うネットワークインターフェース。アクセスポイント・トランシーバーやチャージステーション、PC などの接続を行う基幹システム。
- ・4チャンネルモデルと8チャンネルモデルの2モデルを用意し、運用する規模に合わせて選択可能。



Microflex Wireless コントロールソフトウェア (内蔵)

- ・Microflex Wireless の全ての設定、リモートモニタリングを行うブラウザベースのソフトウェア。PC を接続して認識させることでネットワーク内のどこでも MXW のシステム制御が可能。
- ・バッテリー残量、信号強度などのモニタリングからマイクの同期、レベル調整、システム設定などを実行。
- ・環境のスペクトラムスキャンを行い、常時安定した周波数を検出。運用している周波数が不安定になる場合はマイクロホンの周波数変更を自動で実行。

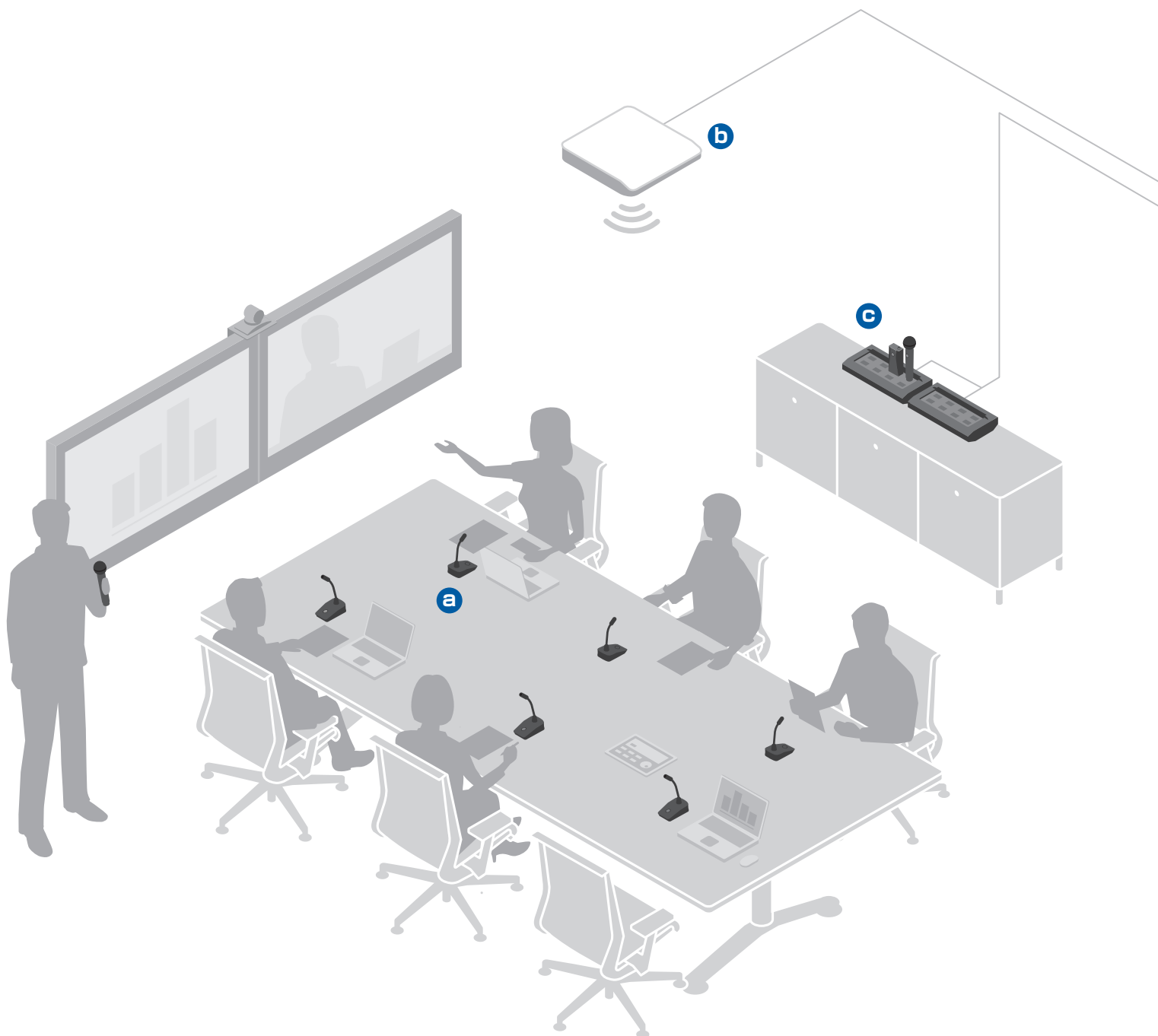
同時使用チャンネル数 最大 80ch!!

Microflex Wireless(MXW) のファームウェアアップデート V.5.x により ハイデンシティモードの運用が可能に！

無償アップデート！！

ファームウェアバージョン 5.x 以降の MXW はハイデンシティモードを運用できるようになりました。ハイデンシティモードとは伝送方式を変更することでオーディオの品質を損なうことなく、同時運用チャンネル数を約 2 倍に増やす動作モードです。伝送方式の変更により、バッテリー寿命も改善。これにより、PHS などが混在することで運用可能チャンネル数が少なくなっていた施設でも約 2 倍のチャンネルを使うことが可能に。電波状況の厳しい環境、多チャンネルを必要とする環境でも活躍の幅が広がります。

会議室で最も一般的な 10 名以下の規模での会議システムを想定したシステム構成例です。複数の参加者によるディスカッションだけでなく、遠隔会議システムに接続することで TV 会議にも対応。ワイヤレスのため、会議スタイルに合わせて自由な位置でマイクロホンを設置出来るだけでなく、MXW の送信機は小型でスタイリッシュな外觀のため、机上を邪魔しないスマートな会議を実現します。



Microflex Wireless はハンドヘルド、ポディーバック、グースネックベース、バウンダリーと会議に必要なマイクロホンタイプを取り揃え、多様な会議スタイルに対応。アクセスポイント・トランシーバー、チャージステーションともに 2/4/8 チャンネルモデルを用意しているため、実施する会議の規模に合わせた機材構成を組むことができます。そして各機器は場所を取らない小型でシンプルな筐体を採用。会議室のデザインを邪魔しないワイヤレスシステムの設置が可能です。

TV 会議等の音声収録でもっとも重要な要素は明瞭な音質です。Shure は 90 年以上にわたり、ライブパフォーマンス、会議システムなど、マイクロホンのリーディングメーカーとしての地位を確立。Microflex Wireless のマイクロホンカプセルはその最先端のテクノロジーを凝縮し、人の発声の持つ微細なニュアンスと自然な音質を的確に捉えます。

a ワイヤレスマイクロホン

ハンドヘルド、ボディーバック、グースネックベース、バウンダリーからスタイルに合わせて自由に選択可能。発言者がマイクを持って動きまわる場合はハンドヘルド、両手を自由にする必要がある場合はボディーバック型にラベリアマイクなどを取り付けて使用します。また、椅子に座った状態であまり動かない場合は話者の口元を狙うグースネックが適しており、複数の発言者を一括で収音する場合はバウンダリーマイクロホンを机の上に置いて運用します。

b アクセスポイント・トランシーバー

ワイヤレスマイクロホンからの信号、電池情報の受信、マイクロホンへの制御信号の送信を行います。170mm 四方のコンパクトな筐体を採用し、外観は塗装も可能なため、会議室のデザインを損なわない運用が可能。電力はデジタルオーディオ用の標準的なイーサネットケーブルで供給されるため、CAT5e ケーブル 1 本のシンプルなワイヤリングを実現します。

c ネットワーク・チャージステーション

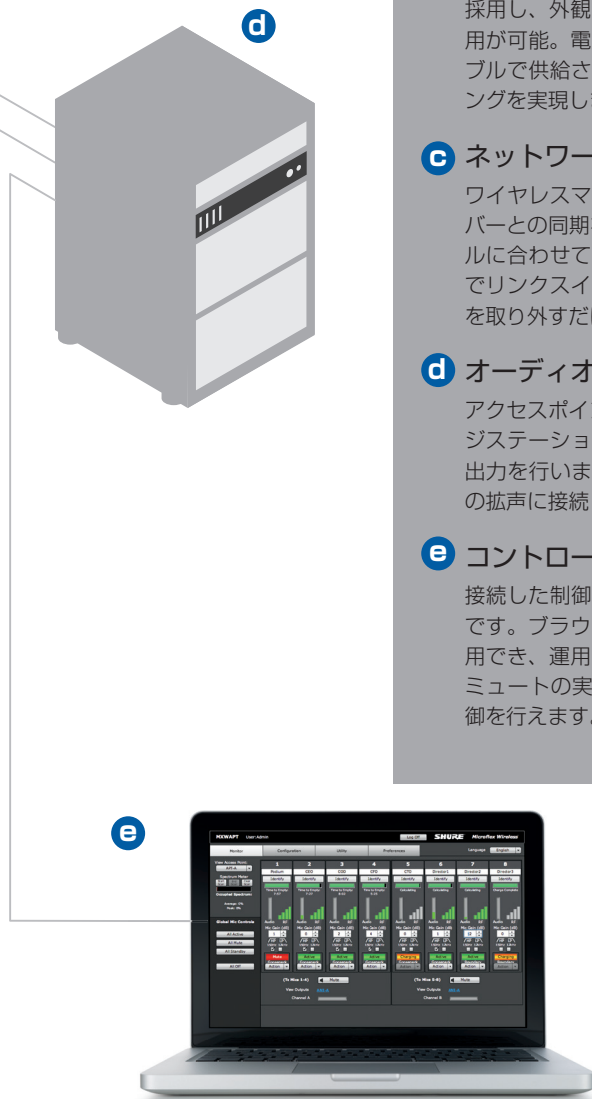
ワイヤレスマイクロホンの充電およびアクセスポイント・トランシーバーとの同期を行います。2/4/8 チャンネルのモデルから運用スタイルに合わせて選択可能。運用を行う前にマイクロホンを設置した状態でリンクスイッチを押せばシステムとの同期が完了し、マイクロホンを取り外すだけですぐに運用が可能です。

d オーディオネットワーク・インターフェース

アクセスポイント・トランシーバーからの Dante 信号の入力やチャージステーション、制御用 PC などの接続を行うほか、アナログ音声の出力を行います。アナログ出力を TV 会議会議システムやローカルでの拡声に接続します。

e コントロールソフトウェア

接続した制御用の PC で操作を行う専用のコントロールソフトウェアです。ブラウザーベースのためネットワーク内のどのポイントでも運用でき、運用しているマイクロホンの電池残時間のモニタリングからミュートの実行、システム設定など Microflex Wireless の全ての制御を行います。

**●極めてシンプルなセットアップ**

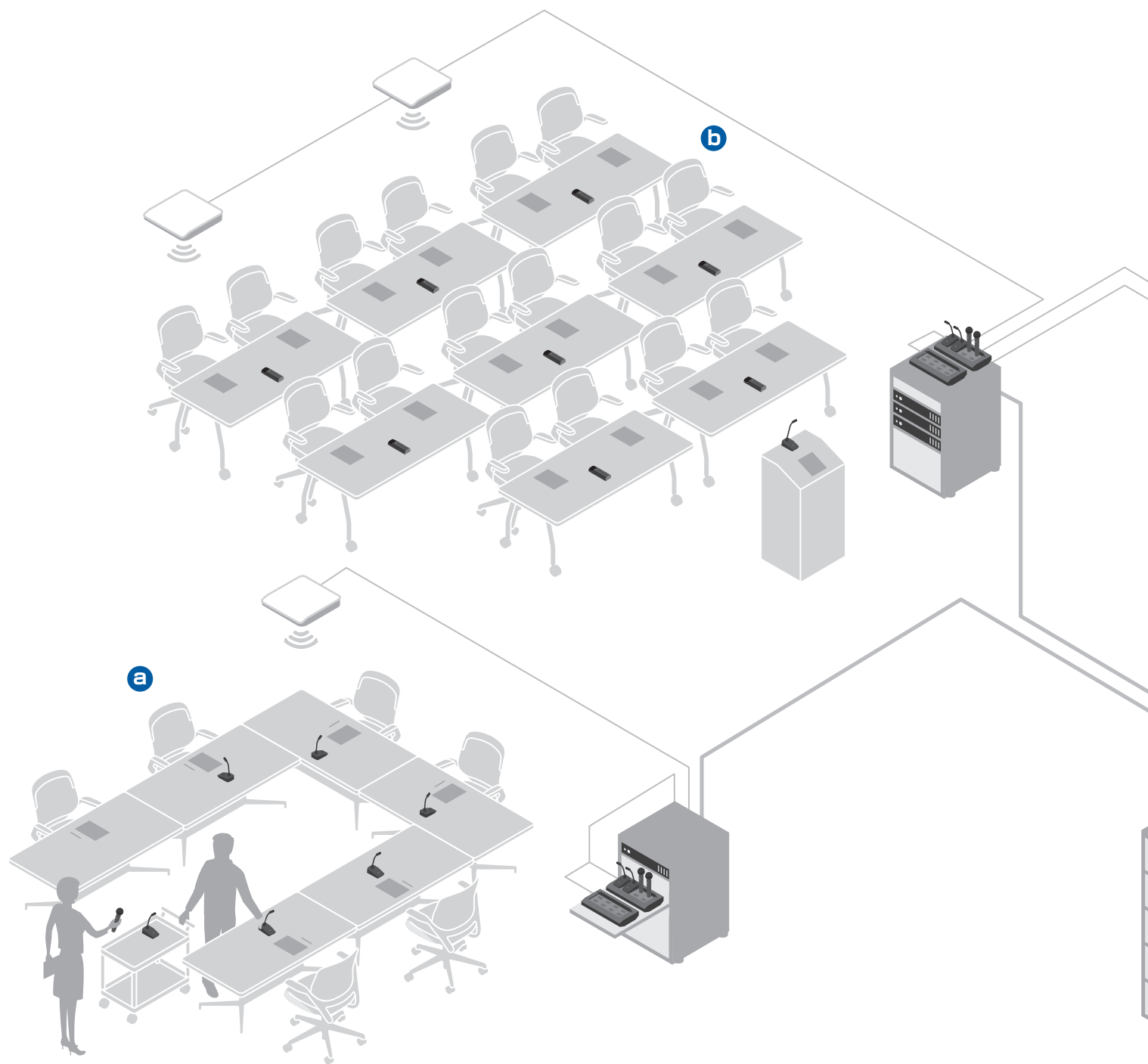
Microflex Wireless は音響システムに不慣れな方でも簡単に運用できるシンプルな操作性を実現しています。送信機はチャージステーションのリンクスイッチを押して同期した後、取り外せばそのままワイヤレスとして運用可能。運用が終わったら再度チャージステーションに取り付けて充電するだけです。送信機は最大 9 時間の長時間運用が可能。充電も約 2 時間でフル充電できるため、会議システムの運用として十分なキャパシティを誇ります。

●周波数の自動管理

Microflex Wireless は運用している全てのマイクロホンのチャンネルに対して常時周波数のスキャンを行い、安定して互換性のある周波数を設定しています。電波が不安定になった場合は自動で安定した周波数に移動するため、複雑な周波数計算をする必要なく、安定したワイヤレス運用を実現します。

アプリケーション例：企業内統合会議システム

多目的会議室、大会議室、TV 会議室、役員室を全て Microflex Wireless のシステムとして統合管理したプランです。全ての会議室をハブを介して接続し、ネットワーク接続した PC で統合管理できます。Microflex Wireless のワイヤレス伝送は AES-256bit の暗号化処理を行っているため、秘匿性を求められる役員室も安心です。



●全会議システムを一括管理する専用ソフトウェア

Microflex Wireless に付属するソフトウェアはブラウザベースのため、ネットワーク内のどこからでもシステム全体の設定が可能。バッテリー状況のモニタリングからワイヤレスマイクロホンのゲイン調整、RF のリアルタイムスキャンを行うだけでなく、ネットワーク内の各会議室の用途に合わせて動作設定のカスタマイズを行えます。



● Dante デジタルオーディオ・ネットワーク

Microflex Wireless のオーディオ伝送には Dante デジタルオーディオ・ネットワークを採用。標準的なイーサネットケーブル 1 本で複数チャンネルの非圧縮デジタルオーディオを極めて低いレイテンシーで伝送するため、高品位な音響性能をシンプルな配線で実現します。Dante 対応のデジタルミキサーなどを使用する場合はアクセスポイント・トランシーバーからの出力をダイレクトに接続可能。高度な会議システムもすっきりとしたワイヤリングで構成可能です。





a 多目的ルーム

柔軟で拡張可能な多目的ルームです。ディスカッションやセミナー、イベントなど、運用する用途ごとに簡単にシステム構成を切り替えることができます。Microflex Wireless の送信機はワイヤレスのため、自由な位置に配置可能。参加する人数分の送信機を各参加者の前に置くだけでディスカッション用のシステムを構築できます。

b 大会議室、ホール

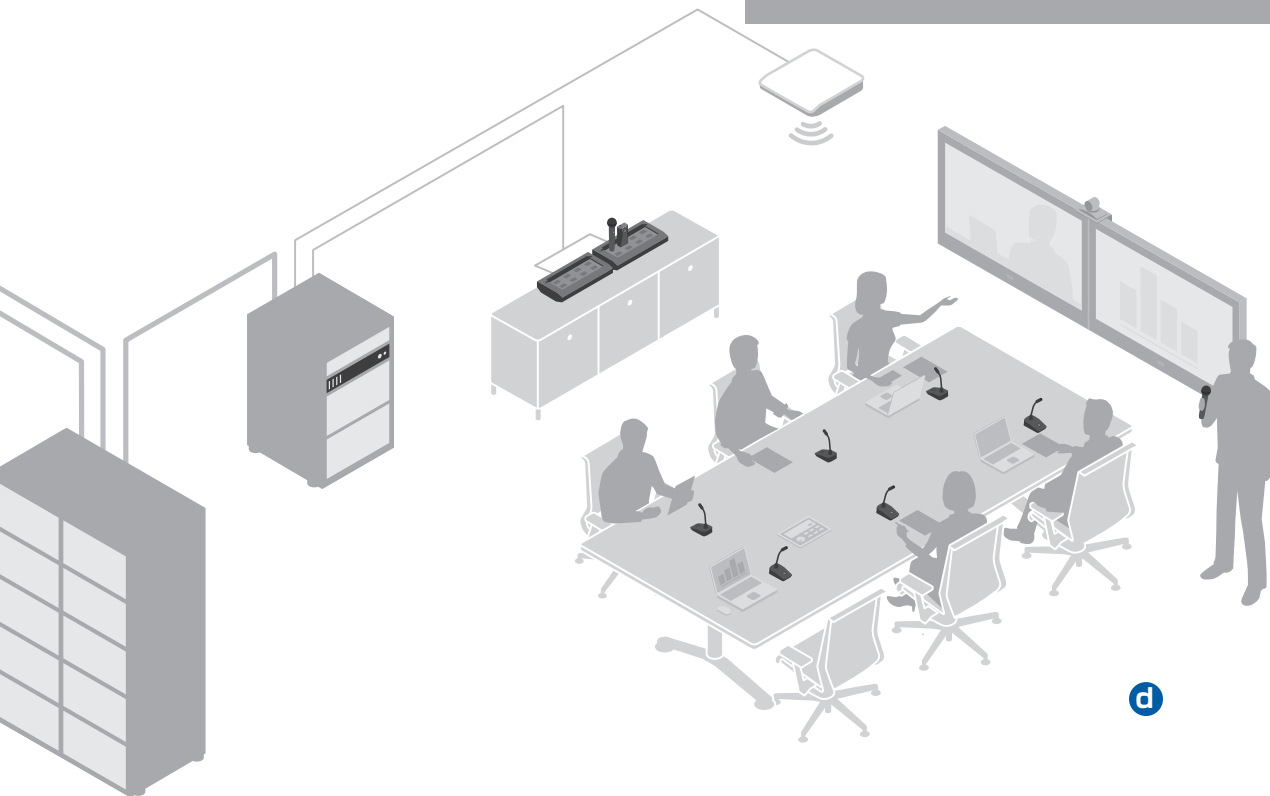
新製品発表など、メディアをや参加者に向けてプレゼンテーションを行う大会議室です。プレゼンテーション側は演台においたグースネックタイプを置き記者、参加者からの質問に対応するために各机にパウンダリー送信機を配置。参加者はマイクを手を持つ必要なく、質問の収音を行えます。

c TV 会議室

TV 会議システムに接続し、遠隔地との映像 / 音声による会議を行う部屋です。Microflex Wireless は小型かつスタイリッシュなデザインを採用しているため、すっきりとした机上で会議を行えます。

d 役員会議室

経営者会議など役員クラスの会議を行う部屋です。通常の会議スタイルだけではなく、遠隔地との TV 会議会議が行われる場合もあります。さらに会議内容が傍受されないように高いセキュリティー性能も求められます。



●ギガビット・イーサネット接続

Microflex Wireless は音響システムに不慣れな方でも簡単に運用できるシンプルな操作性を実現しています。送信機はチャージステーションのリンクスイッチを押して同期した後、取り外せばそのままワイヤレスとして運用可能。運用が終わったら再度チャージステーションに取り付けて充電するだけです。送信機は最大 9 時間の長時間運用が可能。充電も約 2 時間でフル充電できるため、会議システムの運用として十分なキャパシティを持っています。

●先進の充電システム

Microflex Wireless は運用している全てのマイクロホンのチャンネルに対して常時周波数のスキャンを行い、安定して互換性のある周波数を設定しています。電波が不安定になった場合は自動で安定した周波数に移動するため、複雑な周波数計算をする必要なく、安定したワイヤレス運用を実現します。

●安心のセキュリティー機能

ワイヤレス音声伝送には米国政府や国際機関の Security で採用されている AES-256bit 暗号化処理を実行。傍受の恐れがないため、役員会議室などの秘匿性を求められるシーンにも最適です。また、コーポレート・アップリンクモードにすれば遠隔モニタリング、システム制御を許可しながらもデジタルオーディオの OFF が可能。傍受のリスクを極限まで抑えながらも柔軟なシステム設定が可能です。

Microflex Wireless 仕様

●システム性能

到達距離..... 30m
レイテンシー..... 18ms(定格)
周波数特性..... 50Hz~20kHz、+1/-3dB ※システム全体の帯域幅はマイクヘッドにより変動
ダイナミックレンジ..... 99dB以下(Aウェイト)
システムゲイン..... +50dB
送信周波数..... 1893~1905MHzの1チャンネル
電波形式..... F1D、F1E
送信出力..... 1/3/8/16mw
ケーブル仕様..... シールドされたCAT5e以上のケーブル。機器間は100m以内で伝送

●送信機

アンテナ形式..... 内蔵型ダイバーシティー
ゲイン調整幅..... -25~+15dB(1dBステップ)
最大入力レベル..... -9dBV(マイクゲイン-16dB)
ヘッドホン出力..... ステレオミニ(デュアルモノ)、17.5mW
電源..... 専用リチウムイオン充電電池
電池寿命..... 最大9時間(MXW1/6/8)、最大15時間(MXW2)
充電コネクタ..... USB3.0、Type A

・MXW1 ボディーバック型送信機
端子・形式..... TA4M、4ピン、オス
内蔵マイクロホン..... 無指向性、20Hz~20kHz
寸法・質量..... 幅45×高99×奥行22mm、85g(充電電池含む)
付属品..... ネックストラップ

・MXW2 ハンドヘルド型送信機
カプセル..... SM58、SM86、BETA 58A、VP68を用意
寸法・質量..... 最大径51×226mm、323g(SM58モデルの場合、充電電池含む)

・MXW6 バウンダリー型送信機
カプセル..... 無指向性(MXW6/O)、カーディオイド(MXW6/C)の2モデルを用意
寸法・質量..... 幅44×高114×奥行23mm、108g(充電電池含む)

・MXW8 グースネックベース型送信機
端子..... 6ピン、MX405/410/415に対応
寸法・質量..... 幅71×高25×奥行124mm、193g(充電電池含む)

●アクセスポイント・トランシーバー

端子・形式..... RJ-45(ギガビット・イーサネット、Danteデジタルオーディオ)
電源..... PoE(イーサネットケーブルからの給電)、クラス0、6.5W
アンテナ形式..... 内蔵型ダイバーシティー、円形指向特性
寸法・質量..... 幅170×高170×奥行34mm、858g(MXWAPT2/4)、864g(MXWAPT8)、68g(マウンティングプレート)
付属品..... USBメモリー、取付金具一式、塗装用カバー

●ネットワーク・チャージステーション

充電時間..... 約2時間(MXW1/6/8)、約3時間(MXW2)
ネットワーク・インターフェース..... 10/100Mbpsイーサネット
電源..... DC15V、付属の電源アダプターAC100V、50/60Hz
寸法・質量..... MXWNCS2/幅102×高48×奥行154mm、0.8kg、MXWNCS4/幅191×高68×奥行184mm、1.7kg、MXWNCS8/幅343×高68×奥行184mm、2.9kg
付属品..... 電源アダプター

●オーディオネットワーク・インターフェース

音声出力..... 形式/アクティブバランス(ユーロブロック)、インピーダンス/310Ω
音声入力..... 形式/アクティブバランス(ユーロブロック)、インピーダンス/10.6kΩ
ネットワーク・インターフェース..... RJ-45×4(ギガビット・イーサネット、Danteデジタルオーディオ)
サンプリングレート..... 24bit/48kHz
レイテンシー..... 0.21ms(アナログ-Dante)
寸法・質量..... 幅482×高44×奥行243mm、3.1kg(MXWAN14)、3.2kg(MXWAN18)

SHURE
LEGENDARY
PERFORMANCE™

United States, Canada, Latin America, Caribbean:
Shure Incorporated, 5800 West Touhy Ave, Niles, IL 60714-4608, USA
Phone: 847-600-2000 US Fax: 847-600-1212 Int'l Fax: 847-600-6446

Europe, Middle East, Africa:
Shure Europe GmbH, Phone: 49-7131-72140 Fax: 49-7131-721414

Asia, Pacific:
Shure Asia Limited, Phone: 852-2893-4290 Fax: 852-2893-4055

www.shure.com
www.shure.co.jp

©2017 Shure Incorporated

HIBINO

http://www.hibino-intersound.co.jp/

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12
TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 価格には、配送や設置、使用済み製品の引き取りにかかる費用は含まれておりません。
- 製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。
- このカタログの掲載内容は2017年10月現在のものです。仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- このカタログに記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。